

令和3年度 開拓精神 No. 4



1 学期終了 72日の登校でした

4月6日の入学式、1学期始業式で始まった令和3年度の1学期が終了しました。72日の登校日でしたが、皆さんにとってどんな時間になったのでしょうか。

昨年度と同様に、「新型コロナウイルス感染症」の影響を強く受けた学校生活でもありました。しかし、様々な点で昨年度より前進が見られました。昨年度は、4月、5月がほとんど登校できなかったのですが、この1学期は、4月から学校生活を送ることができました。昨年度行われなかった1学年の自然体験教室、2学年の登山は、日帰りに短縮しましたが、行うことができました。また、中体連の大会は、参加人数や観戦者の制限はあったものの、昨年度とは異なり「大会」の形で行われました。

このように振り返ると、まだまだ「通常」には戻っていない点があったり、制限されることがあったりしますが、大分「通常」に近づいてきていると感じます。しかし、オリンピックを控え、東京に「緊急事態宣言」が出されている状況を考えて、決して油断してはいけない状況が続いていると言えます。

この1学期に皆さんがマスク着用、消毒や手洗い・うがいを継続的にこなってきたことを今後も大切に、自分と自分たちの健康と安全を守っていきましょう。これは、夏休み期間も同様です。29日間と長い夏休みです。大切なことはしっかりと継続し、充実した夏休みにしてください。

性教育講演会が行われました



昨年度に引き続き、性教育講演会が各学年で行われました。1・2年生は、助産師の伊藤こず恵さんを講師としてお招きし、また、3年生は、東海大学附属諏訪高校の佐藤良裕先生をお招きしました。それぞれの学年に合わせて、今必要な「命」「性」の話を丁寧にしてくださいました。自分が奇跡の存在であること、「父」「母」から命をもらったこと、望ましい男女の関係、自分のからだで心を守ることの大切さとその方法、自分の「性」は自分で決めるもの等々。これからの生活の中で生きることがたくさんある講演会でした。



2 学年 入笠山登山



まだまだ一泊二日の登山が難しい状況であるために日帰り登山となりましたが、2年生が「入笠山」に行ってきました。日帰り登山をどう充実させるかということを経験しながら検討して「入笠山」を選び、生徒を中心とした係活動、体力作りなどの準備を着々と進め本番を迎えました。梅雨がまだ明けていなかったのですが、朝は青空も見られ、暑いくらいの中での登山開始となりました。心配だったのは連日やってきていた雷でしたが、予定を上回る順調さで入笠山に登ることができ、日程を早めることで安全な登山が行えました。山頂では、諏訪湖が見え



たそうです。また、学校から外に出て様々な仲間とふれあう貴重な機会となりました。この諏訪、長野県には日本を代表する素晴らしい山がいくつもあります。今回の経験を活かし、ぜひ、この宝物のような自然に親しみ、いつかまた、山に登ってみてください。きっとそのときには、今回の「入笠山登山」のことが懐かしく思い出されることでしょう。

疲れたでしょうが、それ以上に貴重な経験のできた登山となりましたね。



科学部 おもしろ科学実験

市の生涯学習課の事業の一環として行われている学校開放講座ですが、例年長峰中では小学生に募集をかけて「おもしろ科学実験」を行っています。今年度も7月3日に第1回を行いました。「銅板の亜鉛メッキ」「ロケット発射実験」「風船スライムづくり」という内容で、長峰中の科学部の皆さんが小学生に丁寧に説明やアドバイスをしながら、それぞれの「実験」に取り組みました。参加した小学生は興味津々でそれぞれの「実験」に取り組んでいました。第2回を7月28日に行います。



1 学期期末テスト行われる

今年度初の定期テストが行われました。今年度これまでNRT（全国標準学力テスト）は全校行い、また3年生は総合テスト、全国学力・学習状況調査を行いました。そして、今回は、全校一斉に1学期期末テストを行いました。特に1年生にとっては初めての中学校の定期テストでした。シーンとしたよい緊張感の中、1時間目からテストが始まりました。1年生は特に緊張しているようにも感じましたが、クラス全員で一生懸命にテスト用紙におかしていました。もうすでに結果はそれぞれの生徒に返されていますが、点数だけに目を奪われるのではなく、「これからどんなことにさらに力を入れていけばいいのか」という目標を決めていくための材料として活かし、同時に普段やテスト前の学習の状況を振り返り、今後の具体的な目標を決めていきましょう。



看護学生授業参観

諏訪中央病院の看護学生の方40名が長峰中学校の授業参観にいらっしゃいました。看護学校の授業の一環として、病院で行う治療と同様に、中学校の授業では、目標を決め、目標のための計画を立て、その目標を達成するために様々な学習活動と手立てが用意されているということを知り、参観をしたり、授業によっては生徒と一緒に授業に参加したりしました。学校長と養護教諭からの講話もありました。感想を書いていただいたのですが、全員がびっしりと感想を書いてくださいました。その中に、授業がどんどん新しい学びの形になっていることへの驚きや、生徒の素直な取組への感動、中学生に負けないように自分は医療の現場で頑張っていきたいなどの思いが綴られていました。将来、医療の現場で働く学生さん達に少しでも力になれていたらうれしいです。



原爆パネル展



毎年茅野市のご配慮で行っていただいている原爆パネル展を今年度も行っていただきました。例年であれば平和学習の一環として、茅野市の中学2年生が広島を訪れ、そのことを中心として平和学習を深めていくのですが、昨年度に引き続き今年度もコロナの関係で行えなくなりました。ですが、こうして、用意していただいた原爆パネルを見ると「何としても平和を守らなくてはならない」「原爆、戦争は、絶対ダメ」という強い思いを改めて抱くことができます。廊下を通るときに立ち止まって見ている生徒が多くいました。この夏休み中には、「ヒロシマ」と「ナガサキ」の平和記念式典、そして終戦記念日を迎えます。テレビや新聞の報道にも関心を持ち、平和への願いを確かなものにしていきたいです。



1学期終業式

本日、1学期終業式が行われました。終業式に先立って、中体連の県大会で入賞した皆さんに、賞状の伝達が行われました。また、夏休みに行われる、北信越大会、全国大会に出場する陸上競技部員、南信地区予選のコンクールに出場する吹奏楽部の壮行会も行われました。吹奏楽部の生徒のみなさんの演奏も披露されました。これからさらに高いレベルの戦いに臨む陸上競技部のみなさん、これまで練習してきたことを仲間と共に最高の演奏に高めてきた吹奏楽部のみなさん、悔いなく、精一杯に全てを出し切ってきてください。長峰中全員で応援しています。

終業式では、各学年代表者によるこの1学期の振り返りが発表され、それにつづき学校長から、次のようなお話しがありました。

1学期終業式 校長講話

コロナウイルス感染拡大防止に向けた取組が始まって1年が経ちました。日本では、手洗い、うがい、3密回避、毎日の検温等が実施されてきました。しかし、残念ながら現在も感染拡大が収まらない状況です。特に、この1学期は、わたしたちが生活する諏訪地域でも、今までにない状況を経験しました。

わたしもそうですが、たいていの人は、想定していたことと異なる場面に直面した時に「どうしたらいいのだ

ろう」と困惑してしまうものです。あるいは、「今までこうだった」と自分のやり方にこだわり、自分を変えることに二の足を踏んでしまうことではないでしょうか。人生経験の豊富な人ほど往々にしてそうなりがちかもしれません。

このような状況下でも、感染予防をして、内容を変更したり、方法を工夫したりして、できることを行ってきました。1年生の自然体験学習や2年生の登山は、1学期に日帰りで実施することができました。3年生は、昨年実施することができなかった仕事にかかわる校外での学習を、可能な職種で行っています。また、種目ごとに様々な制限はありましたが、中体連の大会も行われました。コロナ禍以前は当たり前に行われていた活動でも、実施できたことに喜びを感じるようになっていきますね。

一方、学校生活の中でみなさんの姿には今までと変わらない、いや、今までよりも少したくましくなった姿を垣間見ることがあります。みなさんのマスク越しの笑顔から元気をもらうこともありました。マスクをつけ、互いの距離をとりながらの「新しい生活様式」に沿った学校生活は今後も続いていきます。コロナ状況下が教えてくれるのは、価値観の多様化によって、答えのないような予期せぬ課題に直面するかもしれないこれからの時代をどう生きていくのかということかもしれません。

長峰中に来て、みなさんから、状況下をしなやかに乗り越えていく柔軟さと、純粋で前向きなプラス思考、自分も相手も大切に作る生き方を教えてもらいました。みなさん、ありがとう。

明日から夏休みが始まります。賛否両論がありますが、東京オリンピック・パラリンピックも開幕します。ゆっくりと1学期の疲れをとりながら、充実した夏休みになることを祈っています。特に交通事故や水の事故には十分気をつけて、2学期にまた元気に会いましょう。

1学期を振り返り、2学期に向けての意欲が高まっていく、そんな夏休みを過ごしてください。

保護者の皆様へ

保護者の皆様におかれましては、生徒の安全・安心のため、日々ご対応いただいておりますことに感謝申し上げます。いよいよ夏休みを迎えますが、新型コロナウイルス感染症の状況は、変異種の割合が増加しており、また、これからの時期は、「帰省」により、大きな「人流」が生まれます。国からは「新型コロナウイルス感染症」拡大の契機ともなりかねないとの注意が発せられています。これらを踏まえ、ご家庭でも引き続き感染症対策に十分にご配慮をいただきますよう、お願い申し上げます。

また、交通事故、水の事故、けが、病気等にも十分注意をし、この夏休みが充実したものとなるよう、ご家庭でのご指導を引き続き、よろしくお願い致します。

1学期間の多大なるご理解とご協力に感謝申し上げます。また2学期もよろしくお願い致します。梅雨明けを迎え、いよいよ暑い夏となりました。お体ご自愛の上、よい夏をお過ごしください。

夏休み中になにかございましたら、下記に連絡をお願いします。

○平日 8:10~16:45	長峰中学校 72-4108
○平日時間外 ○土日・休日 ○学校リフレッシュウイーク (8/10~16)	学校に日直当番が不在となります。緊急を要する場合は、市役所 学校教育課72-2101 (代表) へ。 時間外は市役所日直から学校教育課に連絡が行きます。

生徒の健康に関すること、スクールソーシャルワーカー (SSW)、スクールカウンセラー (SC) への相談等ご希望がありましたら、お気軽に学校までご連絡をお願いします。また、「育ちあいちの」へ相談は随時行えます。ぜひ、ご利用ください。

茅野市立長峰中学校
〒391-0013 茅野市宮川 11288
担当 濱 喜一郎 (教頭)
電話 72-4108
FAX 72-4109